

『日本発多言語国際情報発信の現状と課題』 出版記念座談会

日時：3月23日（水）13時～17時

場所：早稲田大学政治経済学部3号館915会議室

- ・テーマ 国際社会との協調に果たす学界の役割
- ・主催 現代政治研究所「日本の対外発信」研究部会
- ・開催主旨 全国人文・自然科学大学教員26名による論文集*の出版を記念し、「国際社会との協調に果たす学界の役割」を共通テーマに、執筆者を含む研究者が自身の専門分野の学界活動を通し、“国際競争”から「国際協調」に果たすべき共通課題を座談会形式で討論します。

*砂岡和子、室井禎之編 『日本発多言語国際情報発信の現状と課題ーヒューマンリソースとグローバルコミュニケーションのゆくえ』”Voices from Japan in a Multilingual World: Prospects for Fostering Human Resources and Global Communication” 2016年3月朝日出版社

次第（発言者の敬称略、一部発表題は仮題）

13:00～13:10 ・Moderator：室井禎之（本学政治経済学術院教授）

Opening Remarks：砂岡和子（同上）

Keynote Speech

① 13:10～13:40 堀晋也（本学教育・総合科学学術院助手）

・国際社会との協調から考える日本の外国語教育

② 13:40～14:20 生駒美喜（本学政治経済学術院教授）、新倉真矢子（上智大学外国語学部教授）、正木晶子（上智大学言語教育研究センター准教授）

・外国語教育における音声教育ードイツ語音声教育の現状と課題

14:20～14:40 総合討論 Part I

休憩 14:40～15:00

③ 15:00～15:30 伊藤英人（東京大学非常勤講師）

・東アジア世界の中での韓国語研究者

④ 15:30～16:00 星野真（本学政治経済学術院助教）

・経済学者の日中交流

⑤ 16:00～16:30 加藤青延（NHK解説委員）

・日中報道界の交流

16:30～17:00 総合討論 Part II

[お断り]発表順や講師は変更する場合があります。

座談会終了後、懇親会を開催します。参加申し込み無用、直接会場へ（20名まで）

多くの皆様のご参加をお待ちします。